

応募者が減るクローズド
懸賞のほうに当たる確率大

小島かつらさん



「懸賞大好きホームページ」主宰
[<http://www.k-daisuki.com/>]懸賞の達人として著書も。

「懸賞を当てたい」と思うなら、地元の懸賞を狙うのがオススメです。地元のスーパー、テレビ局・ラジオ局などは、応募者数も1/47(都道府県)に減るので当たりやすいのです。

また、クローズド懸賞といって「対象商品のバーコード(応募マーク)を貼付して」とか「対象商品を含む〇〇円以上のレシートを貼付して」などの指示のある懸賞は、ひと手間感があって面倒な分、応募者が限られます。なので、当たりやすいです。今は、ケータイから応募するクローズド懸賞も増えてきたので、ハガキ代の節約にもなって出しやすいはず。

よくあるのは、缶コーヒーやペットなどの飲料。ボトルについているシールに記載された10ケタくらいのシリアルナンバーを入力して応募するというもの。一見、面倒なようですが、QRコードを読み込んで、サイトに飛ぶのは楽チンです。

入力も面倒そうですが、一回応募したついでに、自分の住所・電話番号・郵便番号を辞書登録しておけば、次回からの応募は貼りつけの作業だけですみます。

送るハガキにはイラストやひと一言コメントを添えて目立たせる工夫をしましょう。絵が苦手なら、ラメが入ったシールを貼ったりするだけでも◎。ぐつと目を引きますよ。